

児童手当 養育申立書

●養育している児童について(22歳到達後の最初の年度末までにある児童)

対象児童氏名	生年月日	申立人との関係	備考
松阪 すず	平 [㊤] 2 年 6 月 14 日	孫	
	平・令 年 月 日		
	平・令 年 月 日		
	平・令 年 月 日		
	平・令 年 月 日		

●養育している事実について(いずれかに○をしてください。)

1 私は、上記児童の母と婚姻しましたが、事務手続き等の都合上、現在は養子縁組が成立していません。しかし、将来的には養子縁組をします。(令和 年 月頃予定)

② 上記児童の父母が監護をしておらず、祖父・祖母・その他()である私が養育しています。

※父母の状況【 すずの父母は病気で養育できない為、祖父の私が養育しています。 】

3 その他(児童を監護養育している理由を具体的に記)

児童が請求者に養育されている理由として一番近いものを1～3の中から選んでください。

上記のとおり申し立てます。また、上記内容について関係機関等に照会することに同意します。

(宛先)松阪市長

令和 6 年 9 月 1 日

提出年月日と請求者の住所、生年月日、氏名を記入してください。

請求者 住所 松阪市 殿町1340番地1

氏名 松阪 太郎 (昭[㊤]平 50 年 1 月 23 日生)

添付書類

☐その他の請求者と児童との養育関係を明らかにできる書類 ()

備考

手当を申請される方で、実子でない児童を養育されている方に提出していただく書類です。例としては、都合により両親に養育されていない児童を、祖父・祖母、又は、その他の方が養育しているようなケースです。

※手当の申請者が、再婚等で連れ子がある場合、養子縁組がされていれば、養育申立書の提出は不要ですが、養子縁組がされていない場合は必要となります。しかし、養子縁組をする意思が全くない場合は、手当の申請をされても、手当を受給することはできません。